

神戸映画資料館所蔵アニメーションフィルムのデジタルアーカイブ事業

特定非営利活動法人 プラネット映画保存ネットワーク

概要／課題

神戸映画資料館所蔵アニメーションの中には、複製化やデジタル化ができていないフィルム、さらには題名等が欠落し詳細が不明の作品が多数あったが、本事業の実施により成果を上げている。

神戸映画資料館所蔵アニメーションのデジタル化と調査研究は、このコレクションを公開・活用するための基盤を構築するもので、日本アニメーション史の可視化の一端を担い、国内のみならず世界のアニメーション振興に資することにつながる。

本団体代表の安井喜雄がかつて企画編集した書籍「日本アニメーション映画史」(1977年、有文社刊)の作品目録の改訂作業は、所蔵フィルムという現物の調査から判明した事実に基づいているため信頼性のある情報となり、他のデータベースにはない基礎資料としての利用価値があり、メディア芸術データベースなどの既存のデータベースへの活用が期待できる。さらに検閲情報や書誌情報が加わることで、さまざまな研究の促進、不明作品の同定、そして新たな作品発掘の可能性が広がる。



体制／手法

- ① 神戸映画資料館所蔵アニメーションフィルムの目録作成 (3622 点)
- ② アニメーションフィルムのデジタル化 (47 本)
- ③ 書籍「日本アニメーション映画史」作品目録 新版データベース化
- ④ 公開と発表

安井喜雄 (神戸映画資料館) …統括

衣川太一 (フィルム技術者) …フィルム調査

橋本英治 (技術者)、麓貴広 (神戸芸術工科大学) …デジタル化

野中和隆 (アニメーション作家・研究) …紙フィルムデジタル化

佐崎順昭 (映画史研究) …内容調査

板倉史明 (映画研究／神戸大学) …検閲時報情報調査

松山ひとみ (アーキビスト) …既存のデータベースとの連携のための調査

佐野明子 (アニメーション研究／同志社大学) …同定調査



成果

神戸発掘映画祭 2023 (10月開催) において、調査報告と上映を実施。

https://kobe-eiga.net/kdff/kdff_2023/program/

10月29日(日) 連携企画 参加無料 「アニメーション調査研究」

『魔法使と王子』1930年代/2分 [6fps] /元素材：紙フィルム/無声
東海映画第一回作品 作者：北村量太郎

『百合若大臣』1930年代/12分 [6fps] /元素材：紙フィルム/無声
東洋映画製作所 作者：北村量太郎

『漫画 雲雀の宿替』1933年/13分 [24fps] /元素材 16mm/無声
横浜シネマ商会 脚色：青地忠三 漫画：村田安司

『お天気学校』1952年/18分/元素材 35mm
東宝教育映画、日本動画 製作：山本早苗 脚本：薮下泰司 漫画：古沢日出夫 線画：
市野正二 指導：日本气象台

『月の宮の王女様』1934年/12分/元素材 16mm
横浜シネマ商会 作画：村田安司

* デジタル素材で上映

解説：佐崎順昭 (映画史研究)、安井喜雄

文化庁メディア芸術アーカイブ推進支援事業の助成を受け、今年度にデジタル化した日本のアニメーションを上映。中でもアマチュアの北村量太郎氏が中・高生時代に作った紙フィルム・アニメは唯一無二のものであり、当時のアニメーション熱が偲ばれる。アニメーション映画は劇映画や記録映画以上に、同一作品のさまざまなバージョンが作られた。トーキー作品の無声版や、サイレント作品の発声版、長さの異なる複数の小型映画版、さらには戦後の新版など。このように複数化したことで、逆に作品自体の残存率を高める結果にもなった。調査報告では『お天気学校』などを手掛かりに、そのような幾つかの版を比較します。

「日本アニメーション映画史」(1977年/有文社)作品目録の改訂部分と調査報告書、一部の動画をウェブサイトで公開。

「日本アニメーション映画史」の新版作品目録については、1960年代初頭までの古典アニメーションを対象に改訂作業を行い、データベースの基礎となる信頼できるデータを作成することに重点を置く。

<https://kobe-eiga.net/cinema/research/>